

令和元年度
総会議案書

令和元年 6 月

一般社団法人 交通科学研究会

平成 30 年度 会務報告

I. 役員の選出・委嘱・交代

1) 理事・監事・幹事の交代

- ・ 特になし.

2) 委員会の設置

- ・ 特になし.

3) 機関誌編集委員会の委員の交代

- ・ 平成 30 年 5 月 25 日で、日野泰雄特任委員 (Vol.48, No.2 特集担当) が退任した.

II. 会員の入退会 (平成 30 年度) および会員数 (平成 31 年 3 月 31 日現在)

1) 入会 (平成 30 年度)

学生会員	0 名
普通会员	0 名
購読会員	0 名
賛助会員	0 団体

2) 退会 (平成 30 年度)

学生会員	0 名
普通会员	0 名
購読会員	0 名
賛助会員	0 団体

3) 会員数 (平成 31 年 3 月 31 日現在)

名誉会員	7 名
終身会員	5 名
学生会員	7 名
普通会员	1 1 7 名
購読会員	1 1 名
賛助会員	2 9 団体
特別会員	1 5 団体

III. 研究会行事

1. 定時総会および記念講演会

1) 平成 30 年度 一般社団法人交通科学研究会定時総会

日時: 平成 30 年 6 月 25 日 (月) 15:00~15:45

場所: 大阪市立大学 梅田サテライト 101 教室

第 1 号議案 平成 29 年度会務報告

第2号議案 平成29年度決算及び監査報告

第3号議案 平成30年度活動方針（案）

第4号議案 平成30年度予算（案）

第5号議案 その他

出席者数：正会員75名（当日出席者15名，委任状提出者60名）

2) 記念講演会

日時：平成30年6月25日（月）16:00～17:15

場所：大阪市立大学 梅田サテライト 101 教室

題目：運転関連労働と事故，その防止

講師：三戸秀樹氏（大学院連合メンタルヘルスセンター代表理事，交通科学研究会監事）

参加者数：26名（会員・非会員含む）

2. 平成30年度研究発表会

日時：平成30年12月6日（木）10:30～17:00

場所：大阪市立大学 梅田サテライト 101 教室

発表数：特別会員・賛助会員2件

1) 阪神高速道路の安全対策取組最前線（阪神高速道路株式会社保全交通部 宇野巧氏）

2) 御堂筋の道路空間再編について（大阪市建設局道路部道路課 近安規晃氏）
一般会員9件

優秀発表賞受賞者：葉健人氏（大阪大学大学院），柳原崇男氏（近畿大学理工学部）

参加者数：33名（会員・非会員含む）

3. 研究談話会

開催なし.

4. 研究討論会

開催なし.

5. 地域交流会

日時：平成30年8月3日（金）14:00～16:55

題目：高齢者の交通安全について ～無症候性大脳白質病変との関係～

場所：高知工科大学 永国寺キャンパス 教育研究棟3階 A326

内容：

1) 白質病変と危険運転行動との関係（高知工科大学 朴啓彰氏）

2) 高齢歩行者の self-regulation failure と事故発生との関係について ～インタビュー調査に基づく知見～（高知工科大学 中川善典氏）

3) 高齢者の軽微な認知機能低下は運転に影響するか？（帝塚山大学 蓮花一己氏）

参加者数：19名（会員・非会員含む）

IV. 研究会活動

1) 研究助成

- ・ 1件（10万円）の研究助成の募集を行ったが，申請者はなかった.

2) 広報活動

- ・ 研究会ホームページによって情報発信を行った.
- ・ ニュースレター（印刷版）を1回，メールニュースを9回発行した.
- ・ 建設技術展 2018（平成30年10月24日（水）・25日（木），大阪市で開催）へのパネル展示を行った.

V. 編集委員会関係

1) 機関誌の発行

- ① 「交通科学」Vol.49, No.1, 平成30年9月30日発行
特集 交通行動・交通安全に影響を及ぼす心理行動特性
- ② 「交通科学」Vol.49, No.2, 平成31年3月31日発行 ※令和元年6月発行予定
特集 都市の道路空間

VI. 役員会等の開催

1) 理事会・運営委員会

- ① H30.4.18 ② H30.5.16 ③ H30.7.24 ④ H30.9.20 ⑤ H30.10.11
- ⑥ H30.11.21 ⑦ H31.1.22 ⑧ H31.3.14

2) 理事会

- ① H30.10.1

3) 機関誌編集委員会

- ① H30.7.4 ② H30.9.13

4) 新年交礼会

- H31.1.22

平成30年度 決算

(1) 収 入

科 目			平成30年度 予 算 額	平成30年 度 決 算 額	増 減 額	摘 要
款	項	目	(円)	(円)	(円)	
会 費			1,276,000	1,231,000	△ 45,000	
	会 費					
		普 通 会 費	620,000	585,000	△ 35,000	5,000 × 117
		賛 助 会 費	620,000	610,000	△ 10,000	29団体※関西交通経済C含
		購 読 会 費	22,000	22,000	0	2,000 × 11
		学 生 会 費	14,000	14,000	0	2,000 × 7
雑 収 入			20,000	31,916	11916	
	雑 収 入					
		雑 収 入	20,000	31,916	11,916	冊子販売・論文掲載料等
研 究 収 入			0	0	0	
	受 託 収 入					
		受 託 収 入	0	0	0	
行 事 参 加 費			250,000	137,500	△ 112,500	
	行 事 参 加 費					
		行 事 参 加 費	250,000	137,500	△ 112,500	発表会・交礼会
当期収入合計			1,546,000	1,400,416	△ 145,584	
繰越金			0	0	0	
積立金取崩し			421,040	240,852	△ 180,188	
合 計			1,967,040	1,641,268	△ 325,772	

(2) 支 出

科 目			平成30年度 予 算 額	平成30年 度 決 算 額	増 減 額	摘 要
款	項	目	(円)	(円)	(円)	
事 務 費			510,400	483,442	△ 26,958	
	事 務 費					
		事 務 委 託 費	410,400	410,400	0	
		通 信 費	20,000	6,922	△ 13,078	小口郵送代
		消 耗 品 費	10,000	31,320	21,320	封筒印刷等
		雑 費	70,000	34,800	△ 35,200	総会案内ほか手数料など
会 議 費			250,000	161,946	△ 88,054	
	会 議 費					
		総 会 費	10,000	10,000	0	
		理 事・運 営 委 員 会 費	30,000	15,036	△ 14,964	
		編 集 委 員 会 費	30,000	3,520	△ 26,480	
		行 事 費	180,000	133,390	△ 46,610	地域交流会・交礼会
研 究 費			100,000	0	△ 100,000	
	研 究 費					
		研 究 助 成 費	100,000	0	△ 100,000	個人研究助成
		研 究 費				
広 告 宣 伝 費			105,000	73,760	△ 31,240	
	広 告 宣 伝 費					
		年 会 費・抛 出 金	50,000	50,000	0	関西交通経済年会費
		パンフレット作成費	30,000	0	△ 30,000	
		ホームページ維持費	25,000	23,760	△ 1,240	サーバレンタル・ドメイン更新
機 関 誌 発 行 費			926,640	852,120	△ 74,520	
	機 関 誌 発 行 費					
		交 通 科 学 発 行 費	926,640	852,120	△ 74,520	「交通科学」2号分
租 税 公 課			70,000	70,000	0	
	府 民 税					
		法 人 府 民 税	20,000	20,000	0	
	市 民 税		50,000	50,000	0	
予 備 費			5,000	0	△ 5,000	
	予 備 費					
		予 備 費	5,000	0	△ 5,000	
合 計			1,967,040	1,641,268	△ 325,772	

決 算 報 告 書

第 8 期

自 平成 30年 4月 1日
至 平成 31年 3月 31日

一般社団法人 交通科学研究会

大阪市平野区西脇1丁目1番2号
ミヤコ三愛ビル5階

損益計算書

自 平成 30年 4月 1日

至 平成 31年 3月 31日

(単位:円)

科 目	金 額	
普通会員受取会費	585,000	
賛助会員受取会費	610,000	
購読会員受取会費	22,000	
学生会員受取会費	14,000	
雑 収 益	31,916	
行 事 参 加 費	137,500	
【 収 入 合 計 】		1,400,416
【 経 常 費 用 】		1,641,268
経 常 利 益		-240,852

経 常 費 用

自 平成 30年 4月 1日
至 平成 31年 3月 31日 (単位:円)

科 目	金 額	
事 務 費	483,442	
会 議 費	161,946	
研 究 費	0	
広 告 宣 伝 費	73,760	
機 関 誌 発 行 費	852,120	
租 税 公 課	70,000	
予 備 費	0	
		1,641,268
合 計		1,641,268

貸借対照表

平成31年3月31日 現在

(単位:円)

資 産 の 部		正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【 現 金 ・ 預 金 】	【 2,491,363 】		
郵便振替	128,020	前期繰越金	732,215
りそな銀行普通預金	363,343	寄付金	2,000,000
りそな銀行定期預金	2,000,000	当期利益額	-240,852
資産合計	2,491,363	正味財産合計	2,491,363

財 産 目 録

平成 31 年 3 月 31 日

現金預金

(1) りそな銀行平野支店 普通預金	363,343 円
(2) 平野郵便振替預金	128,020 円
計	491,363 円

特別研究基金

(1) りそな銀行平野支店 定期預金	2,000,000 円
合 計	2,491,363 円

平成30年度 一般社団法人 交通科学研究会

収支決算・監査報告

令和元年
~~平成31年~~ 6月20日



監 査 報 告 書

一般社団法人 交通科学研究会 平成30年度の収支決算について、
証憑書類その他関係帳簿を精査いたしましたところ、いずれも適正に処理
されていたことを認めます。

一般社団法人 交通科学研究会

監事 三 戸 秀 樹 

監事 和 田 實 

令和元年度 活動方針（案）

I. 活動基本方針

- 1) 交通科学という工学、心理学、人間工学等の都市あるいは地域を対象とした学際的領域において、多様な関係機関の連携の下で公益性の高い研究活動を行い、社会に貢献する。
- 2) そのため、関係機関との共同研究あるいは受託研究を通して社会との交流を深める。特に、若い会員の積極的な参加と活動を促進する。
- 3) 上記活動を十分に遂行できるための財政的基盤を強固にする。

II. 活動計画

- 1) 総会
 - ・ 春に開催する。
- 2) 研究発表会
 - ・ 研究成果の発表、意見交換を目的として年 1 回開催する。
- 3) シンポジウム、研究討論会、研究談話会
 - ・ 研究活動に基づく提言を、社会に積極的に発信する。
- 4) 地域交流会
 - ・ 各地域で活躍する関係者の協力を得て、当該地域の研究者や実務者との交流を深めるための活動を行う。
- 5) 機関誌の発行
 - ・ 機関誌「交通科学」を年 2 号発行する。なお、今年度より電子ジャーナルへ移行する。
 - ・ 学術誌としての評価の向上をさらに図る。
- 6) 50 周年記念事業
 - ・ 事業テーマを「より安全な道路交通を目指して～国や地域で変わる交通のかたちを考える～」とし、令和元年 9 月 24 日(火)に実施する。
- 7) 助成研究
 - ・ 会員個人が行う研究について年 1 件助成する。
- 8) 広報活動および会員サービスの充実
 - ・ 研究会ホームページの充実、ニュースの発行など、研究会の広報に力を入れる。
 - ・ 行事の継続教育（CPD）認定を進める。
- 9) 会員増強
 - ・ 普通会员、学生会員、特別会員、賛助会員の増加を図る。
 - ・ 卒業・修了に伴う学生会員の退会を抑制し、普通会员への資格変更を促すための制度を検討する。
- 10) 財務改善・強化
 - ・ 活動内容の見直しを行い経費削減に努める。
 - ・ 研究会行事の一部有料化など有料事業を拡大する。
 - ・ 特別会員および賛助会員等からの受託研究実施に向けた取り組みを進める。
 - ・ 競争的資金の獲得に向けた取り組みを進める。
- 11) その他
 - ・ 上記に加え、研究会が必要とする活動を行う。

令和元年度 予算(案)

(1) 収 入

科 目			平成30年度 予 算 額	令和元年度 予 算 額	増 減 額	摘 要
款	項	目	(円)	(円)	(円)	
会 費			1,276,000	1,234,000	△ 42,000	
	会 費					
		普 通 会 費	620,000	600,000	△ 20,000	5,000 × 120
		賛 助 会 費	620,000	620,000	0	29団体※関交経C含む
		購 読 会 費	22,000	0	△ 22,000	無償化による種別廃止
		学 生 会 費	14,000	14,000	0	2,000円 × 7名
雑 収 入			20,000	10,000	△ 10,000	
	雑 収 入					
		雑 収 入	20,000	10,000	△ 10,000	
研 究 収 入			0	0	0	
	受 託 収 入					
		受 託 収 入	0	0	0	受託研究予定無し
行 事 参 加 費			250,000	220,000	△ 30,000	
	行 事 参 加 費					
		行 事 参 加 費	250,000	220,000	△ 30,000	発表会・討論会・交礼会参加費
当期収入合計			1,546,000	1,464,000	△ 82,000	
繰越金			0	0	0	
積立金取崩し			421,040	0	△ 421,040	
合 計			1,967,040	1,464,000	△ 503,040	

(2) 支 出

科 目			平成30年度 予 算 額	令和元年度 予 算 額	増 減 額	摘 要
款	項	目	(円)	(円)	(円)	
事 務 費			510,400	485,400	△ 25,000	
	事 務 費					
		事 務 委 託 費	410,400	410,400	0	
		通 信 費	20,000	20,000	0	
		消 耗 品 費	10,000	20,000	10,000	封筒等
		雑 費	70,000	35,000	△ 35,000	総会案内ほか手数料など
会 議 費			250,000	230,000	△ 20,000	
	会 議 費					
		総 会 費	10,000	10,000	0	
		理 事・運 営 委 員 会 費	30,000	30,000	0	
		編 集 委 員 会 費	30,000	10,000	△ 20,000	
		行 事 費	180,000	180,000	0	発表会・討論会・談話会・地域交 流会・交礼会ほか謝礼など
研 究 費			100,000	100,000	0	
	研 究 費					
		研 究 助 成 費	100,000	100,000	0	個人研究助成
		研 究 費				受託研究予定無し
広 告 宣 伝 費			105,000	105,000	0	
	広 告 宣 伝 費					
		年 会 費・抛 出 金	50,000	50,000	0	関西交通経済C会費
		パンフレット作成費	30,000	30,000	0	
		ホームページ維持費	25,000	25,000	0	
機 関 誌 発 行 費			926,640	188,600	△ 738,040	
	機 関 誌 発 行 費					
		交 通 科 学 発 行 費	926,640	188,600	△ 738,040	電子出版化による増減
租 税 公 課			70,000	70,000	0	
	府 民 税					
		法 人 事 業 税	20,000	20,000	0	
	市 民 税	市 民 税	50,000	50,000	0	
			5,000	285,000	280,000	
	50 周 年 事 業 費					
		50 周 年 事 業 費	5,000	285,000	280,000	総額570,000円を都市技術セ ンターと案分
合 計			1,967,040	1,464,000	△ 503,040	